

令和3年度一共第108号漁業権漁場天然昆布口開要領

令和3年4月22日

関係組合：宮古漁業協同組合・重茂漁業協同組合

漁場名 区分	一共第108号漁場（第105号・第106号）	
昆布	口開期間	8月21日から10月31日迄に、風日和を見て口開けする。但し、繁茂状況により期間を延長することが出来る。
	操業時間	8月、9月は午前5時から午前7時30分まで 10月は午前5時30分から午前8時まで (操業時間については、変更する場合がある。)
	漁具	鏡、かま、ねじり棒
	その他	1. 操業開始及び切揚時間は、関係組合の管理委員、漁業監視員の旗揚げ又は、サイレン合図によるものとする。 2. 操業船は必ず所定の標識を明示すること。 3. 関係組合地区の祭典日には口開けしない。 4. 口止めは操業開始時刻1時間前迄に行う。 5. 島刈り（そえば刈り）は初回から認める。 6. 連続した口開けも行う。その場合、水揚量を勘案して実態に即した運用をすることとする。 7. 当日、口止めとなった場合その日は、鏡止めとする。
落布上げ	操業日	口開け日の翌日落布上げを認める。
	時間	前日の口開け時間と同じ
	漁具	針金又は、鉄棒のかぎを竿につけたもの。鏡
寄布拾い	期間	8月1日から11月15日まで、但し、陸地からだけとする。
	時間	1. 8月 午前5時から午後5時まで 2. 9月 午前5時から午後4時まで 3. 10月 午前5時30分から午後4時まで 4. 11月 午前7時から午後3時まで
	漁具	針金又は、鉄棒のかぎを竿につけたもの、但し、竿の長さは3メートル以内とする。
	その他	一切の漁具を積込まない船を使用して運搬することは認めることとする。

【参考】 令和2年度の口開実績

11月（6日）